

## 「2011年APEC首脳会議開催に向けての提言」提出

市場委員会（委員長：寺岡一憲 双日㈱代表取締役副社長執行役員）では、このたび2011年11月にハワイで開催されるAPEC首脳会議開催を直前に控え、アジア太平洋地域における経済統合の推進と農業を含めたわが国産業の国際競争力強化に向けた提言として「2011年APEC首脳会議開催に向けての提言」をとりまとめ、会長名にて内閣総理大臣はじめ関係大臣他に提出した。

わが国が経済外交上の大きな機会を逃すことなきようTPP交渉への早期参加、農業の国際化・基盤整備強化に向けた政治的リーダーシップを強く期待する内容となっている。

（国際グループ）

\*\*\*\*\*

平成23年11月4日

## 2011年APEC首脳会議開催に向けての提言

社団法人日本貿易会  
市場委員会

社団法人日本貿易会では、2010年11月に「2010年アジア太平洋経済協力会議（APEC）首脳会議開催に向けての要望」と題する文書を通じて、横浜でのAPEC首脳会議に向けての要望を発表した。このたび、2011年11月にハワイで開催されるAPEC首脳会議開催を直前に控え、アジア太平洋地域における経済統合の推進と農業を含めたわが国産業の国際競争力強化に向けて、改めて以下の通り提言する。

### 1. 提言取りまとめの意義

APEC参加国・地域により形成されるアジア太平洋地域は、わが国の貿易・投資の拡大、経済の持続的成長を促す最重要地域であり、同地域における経済連携の推進は、東アジアのみならず、環太平洋の広域的経済連携につながるとともに、アジア太平洋地域全体の発展・成長を促すことになる。新成長戦略においても、2020年を目処にアジア太平洋自由貿易圏（FTAAP）の創設を目指すことが謳われており、その創設に向けた重要な布石として東アジア包括的経済連携（CEPEA）の実現とともに、環太平洋経済連携協定（TPP）の構築がある。

## 2. わが国のTPP交渉への早期参加を促す

環太平洋経済連携協定（TPP）への参加は、少子高齢化の時代を迎えたわが国にとって、「国を開き」、海外とのヒト・モノ・カネ・情報の相互交流によって様々な改革を促し、生産、消費を活発化させ持続的成長を実現させていく上で極めて重要である。TPPに対しては、すでに米国、豪州など9カ国が参加を表明し、各分野におけるルール形成などその枠組みの構築に向けて交渉が行われており、11月のAPEC首脳会議においてその大枠合意が目指されている。わが国もTPP交渉に早期に参加することで、貿易・投資の先進的なルール作りを積極的かつ主導的に行うことが可能になる。アジア太平洋地域においては、わが国の輸出総額のうち4分の1がTPP参加国向けであり、また、海外直接投資残高も約4割がTPP参加国向けであることから、わが国としても積極的に且つ早期にTPPへの参加を表明することを提言する。

## 3. 農業の国際化・基盤整備強化のための取り組み

TPP交渉参加への動きや二国間経済連携協定（EPA）の加速化など、世界的に貿易・投資・サービスの自由化が進展するなかにあって、わが国の農業を持続的に維持・発展させるための基盤整備、国際化に向けた取り組みも重要な課題となっている。わが国の農業は、食料供給という重要な役割を担うとともに、地域社会に根を張り、地域経済の活性化や環境保全にも資する多面的な役割を兼ね備えていることから、地域産業としてその役割が期待されている。

しかしながら、わが国農業の現状は、就業人口の高齢化、耕作放棄地の拡大、農地の大規模化・集約化の遅れ、コスト競争力の低下等多くの課題を抱えている。政府は、「食と農林漁業の再生実現会議」を設置し、持続可能な力強い農業の確立などに向けて検討を行っているところであるが、これまでも日本の農業との連携を進めてきた商社業界として、商社が持つ情報・機能・ノウハウを活用した農業の基盤整備と国際化に向けた以下の取り組みを提言したい。

- (1) 農産品のブランド構築と新たな海外市場の開拓
- (2) 生産規模拡大によるコスト競争力強化
- (3) マーケティングとロジスティクスによる輸出促進のための仕組みづくり

## 4. 最後に

日本を取り巻く経済統合の進展は、大きな流れとなっている。TPPについてもその大きな流れの一つであり、わが国としても農業の基盤整備強化など国民の理解を得ながら積極的に関与していくべきである。我々商社としても、TPP交渉への参加を契機として農業分野における生産・流通・販売・輸出に跨るバリューチェーンの創出を行い、わが国農業の基盤整備と国際競争力の強化を図るとともに、アジア太平洋地域における経済統合に協力していきたい。

11月のAPEC首脳会議を控え、わが国がこの経済外交上の大きな機会を逃すことなきようTPP交渉への早期参加、農業の国際化・基盤整備強化に向けた政治的リーダーシップを強く期待する。